



PGAツアーのトッププロを独占取材!
一流たちが教える
テクニク
超実践的

世界最大の大会を今春も開催し、ポート
PGAツアーで
見つけた
“ゴルフの最新”
人工知能の活用を全て見せます!
ゴルフウェア
誌上ファッションショー
30年の歴史を凝縮して生まれた最新
グラフィック
デザインの秘密

METALFACTORY S3-WEDGE

精密CNC加工による正確な重量設計や重心位置の最適化、バックフェースの薄肉化によるセミラージヘッドの採用など、オートマチックなやさしさと最適なスピニングを持つ、対応ロフトは48°-60°(ロフトは2割み)オープン価格



開ける顔

トゥのやや高いヘッド形状、トゥのクラブメーカーは、国産のクラブメーカーにはない安心感の高さ。仕上げは国産メーカーの初級職人が磨く“顔”の良さだ。

巧みな研磨

フェースを開いて打っても、閉じて打っても変わらず重量感が高い。多面的なソール形状を採用。国内メーカーの研磨師が一基一本仕上げを行っている。

全モデルに受け継ぐ哲学

A9 UT

シリーズのFWと同様の素材と構造を採用。ソールがヘッド重量の70%を占める重量設計とネックの厚みで、最適な重量設計を実現。(19°/22°/25°)オープン価格。



A9 FW

IPブルー仕様のFWは、タンカップフェース+ステンレスによるボール初速の向上と飛びを突感。調整用ウエイトも搭載。(8.5°/10.5°/13°/15°/18°/21°)オープン価格



A9 DW

IPブルーのカラリングを施し、シリーズ最大級の高反発エリアを備えたドライバー。調整用ウエイトで重量や重心の調整も可能。(9.5°/10.5°)オープン価格



スリットアンダーカット

インパクトエリアのバックフェース側に、通常ワンピースの鍛造製法では実現不可能なアンダーカットを特殊加工で実現。4g分散することに、より深低重心化で、直進安定性、高弾道性が向上。



最適重量配分

バックフェース中央付近を一段低く削ったデザインにより、重心位置を最適化。また、軽量化した分、投影面積が大きいセミラージヘッドやフェースを開いて打ちやすいトゥの広い造形に。

「メタルファクトリー」の軟鉄鍛造『J3/S3』

鉄の掟

金属の素地そのものをいかにすばい。メタルファクトリーの新作はそのブランド名を体現するような美しさ。触れることを拒む程のシャープなデザインは、無論、すべてに理由のある機能美だ。

写真◎大木本善彦 文◎藤井順一(編集部)
朝日ゴルフ社078-793-8440

METALFACTORY J3-IRON

相対的均一化が通常の5倍となる高品質なS25Cの軟鉄ヘッドを、精密鍛造とCNC加工することで、正確な重量設計を実現し、高い安定性と寛容性を備えた最新アイアン。もちろん信頼の日本製だ。(87.31°)オープン価格

ウェイトフローキャビティ

キャビティ内のソール側、トゥ・ヒール部のデザインをそれぞれに調整。低重心はトゥ側を重く、高重心はヒール側を重くすることで、球のつかまりとミスヒット時のヘッドのブレを安定化。緻密なCNC加工ならではの性能だ。

